



博多湾岸

〔金印ロード〕

文化花咲き、歴史が実る、早良みなみDAY

第1弾

飯場神楽の

魅力に迫る



【講演会】

13..30

会場 福岡市博物館講堂

「福岡県下における

飯場神楽の特徴について」

講師 白川琢磨氏

(福岡大学人文学部 教授)

【飯場神楽公演】

14..30

会場 福岡市博物館グランドホール

出演 飯場神楽保存会

講演会、神楽公演とも入場無料。事前のお申込は必要ありません。

午前中にはワークショップもあるよ！
神楽道具をつくってみよう

～御弓の弓づくり～ くれしくはウラ面にて！

◆主催：博多湾岸《金印ロード》資源活用プロジェクト実行委員会、福岡市博物館 ◆協力：早良区役所

文化庁
Agency for Cultural Affairs, Government of Japan

平成29年度
地域の核となる
美術館・歴史博物館
支援事業



福岡市博物館
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL.092-845-5011 FAX.092-845-5019
<http://museum.city.fukuoka.jp/>

福岡市早良区^{まがりふら}曲^{せふり}淵。背振山系の山麓に位置し、南は佐賀県、西は糸島市と隣接しています。この地には、自然豊かな山々に囲まれ暮らしてきた人びとが、土地の安寧を願ってはじめて神楽が伝承されています。継承の危機を乗り越え復活した伝統文化について、さまざまな角度からご紹介します。

文化花咲き、歴史が実る
早良みなみ博物館は

2/10
(土)

DAY 第1弾



【講演会】

福岡県下における飯場神楽の特徴について

講師 白川琢磨氏(福岡大学人文学部教授)

会場 福岡市博物館 講堂

時間 13:30 ~ 14:30 (13:00 開場)

聴講無料。事前のお申込は不要です。当日は、30分前より講堂前にて受付いたします(先着240名)。

講師プロフィール……白川琢磨(しらかわ・たくま)
専門は、文化人類学、民俗学、宗教学。神楽に関する執筆に『福井神楽』(『二丈町民俗文化財調査報告書』2005)、「豊前神楽の系譜と改変」(『豊前神楽調査報告書』2012)など。

【ワークショップ】

神楽道具をつくってみよう!
~御弓の弓づくり~



神楽の演目「御弓」で使われる弓をつくってみましょう。指導は飯場神楽保存会のみなさんです。

会場 福岡市博物館 グランドホール
時間 10:00 ~ 12:00 (材料がなくなり次第終了)
参加無料 定員 20人
事前のお申込は不要です。どなたでも参加できます。小学生以下の方は、保護者の方がかならずお付き添いください。

【公演】

飯場神楽 演目:『神供』、『磯羅』、『豊栄の舞』、『お宮参りの鬼』

出演 飯場神楽保存会

会場 福岡市博物館 グランドホール 時間 14:30 ~ 15:30

聴講無料。事前のお申込は不要です。決まったお席はございませんので、当日、会場にお集まりください。

飯場神楽(いしばかぐら)とは……福岡市早良区飯場に伝わる神楽。記録によると明治25(1892)年、村内に病気が流行ったため、高祖(糸島市)の神楽をならい、氏子安全を願ってはじめてと伝わっています。その活動は幅広く、近隣の神社等にも奉納していました。昭和50年代に後継者不足などから一時休止していたものの、有志と地元の支援により、平成16年に活動が再開されました。神楽道具と関係文書は、平成10年、福岡市の有形民俗文化財に指定されています。



「早良みなみDAY」は、博多湾岸(金印ロード)ツーリズム・プロジェクトの一環として開催します。このプロジェクトは、地域コミュニティ、さまざまな研究機関や団体と福岡市博物館が連携し、福岡・博多の歴史資源の魅力を、これまでにないかたちで発見・発掘・発信することを目的としています。国(文化庁)の「平成29年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」採択事業です。

博多湾岸
金印ロード



アクセス
マップ



福岡市博物館
Fukuoka City Museum

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
TEL:092-845-5011 FAX:092-845-5019
開館時間:午前9時30分~午後5時30分まで

www.museum.city.fukuoka.jp